

越境型リーダーシップ開発プロジェクト ALIVEプロジェクト



一般社団法人

ALIVE

Leader In Vuca Environment

コンセプト

人に眠る可能性を呼び起こし、 社会の課題を解決する。

企業ではたらく社会人、地域で生活する人、伝統文化を守り続ける人。
それぞれが混ざり合い、関わり合いながら、徹底的に課題に向き合う。
多様性に溢れるチームだからこそ、異なる意見やアイデアが飛び交う。

ときには、感情的にぶつかることだってある。
でもそれは、きっと本気で向き合っている証。
だからこそ、普段では味わえない学びがある。

そのプロセスを通じて、自分に眠る可能性を、とことん呼び起こしてほしい。
どんな時代にも、環境変化にも通用する、リーダーシップを育んでほしい。
そしてその可能性を、社会の役に立つことに発揮してほしい。

そんな思いから、この活動は生まれました。



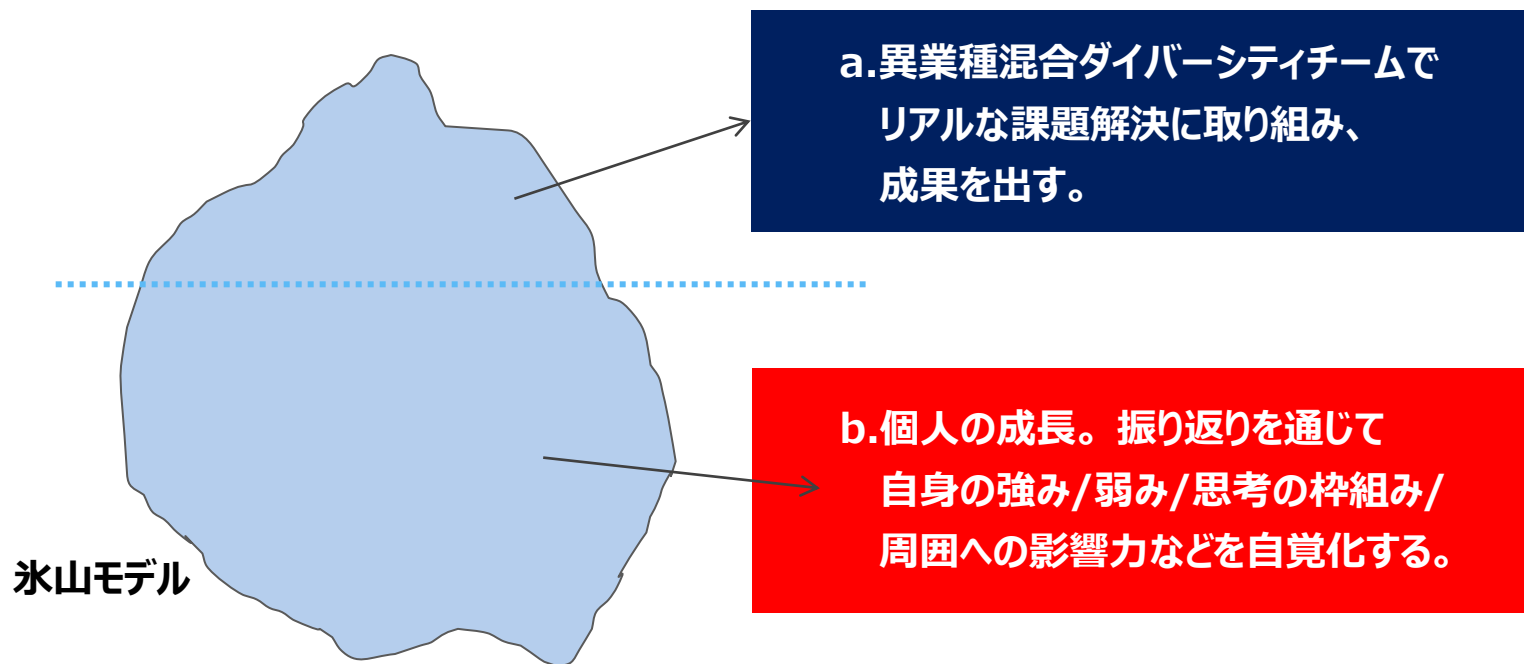
実施概要①

目的

- ①リアルな社会課題への貢献
- ②リーダーとしての覚醒（リーダシップ開発）

対象 (1回あたり)

- ・7～10社 計60名程度を想定（構成：4名×15チーム）
- ・各社の次世代リーダー／リーダー候補（年齢不問）



実施概要②

約2ヶ月半の期間で全4回(計7日間)のセッションを実施。Session1～4を通して、
「チームビルディング⇒フィールドワーク⇒最終提案⇒振り返り」までを行う。

Session 1	Session2	Session3	Session4
・顔合わせ ・答申先テーマ理解	・課題の本質を見つける ・提案の方向性をだす	・提案をまとめる！	・提案を伝える！ ・3カ月を振り返る
全体/東京	テーマ別/各地(2日間)	テーマ別/各地(2日間)	全体/東京(2日間)
・自己紹介 ・導入（目的・スタンス合せ） ・チームビルディングランチ ・リフレクションの練習 ・答申先からの課題発表 ・今後の進め方決める ・懇親会	「テーマ担当により設計」	「テーマ担当により設計」	(1日目) ・オープニング ・提案プレゼンテーション ・最終評価発表 ・フィードバック (2日目) ・最終リフレクション

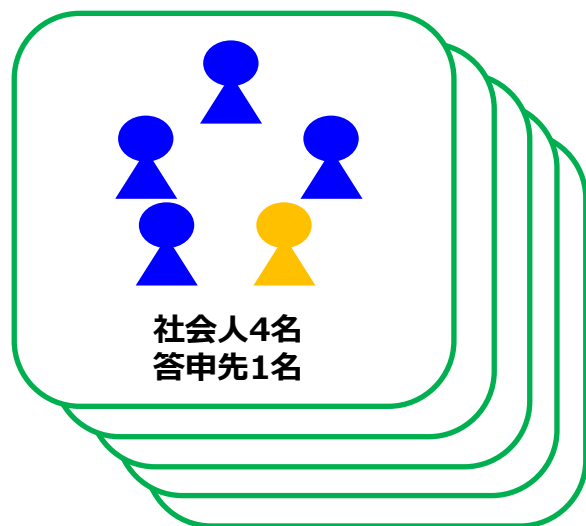
◆年間3回転

夏期：6月～8月頃、 秋期：10月～12月頃 冬期：1月～3月頃

参加者の体制（イメージ）

「5名」×「5チーム」×「3テーマ」

【テーマA】



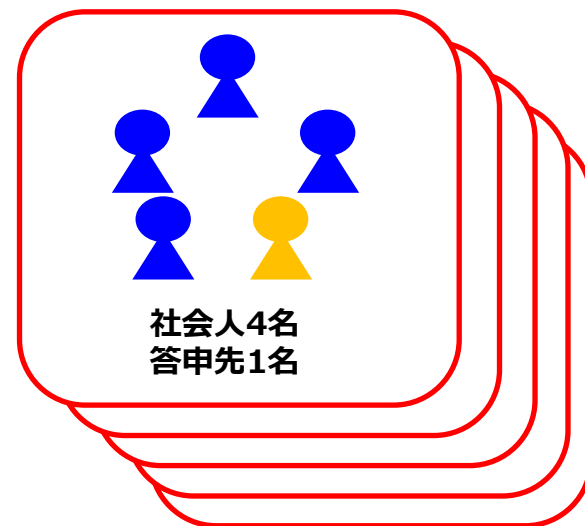
社会人20名 + 答申先5名

【テーマB】



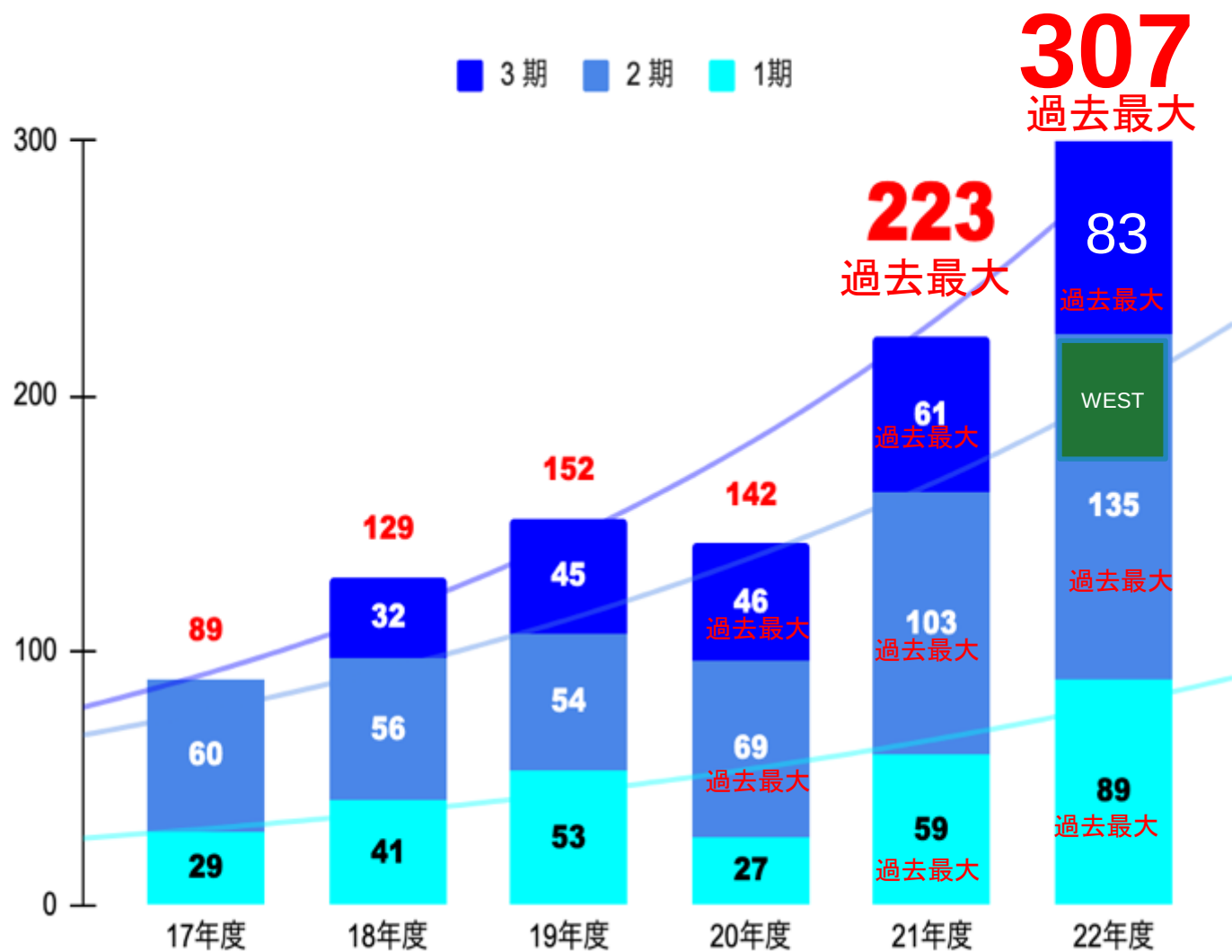
社会人20名 + 答申先5名

【テーマC】



社会人20名 + 答申先5名

これまでの参加者数推移



提供価値（参画企業）

①リーダーシップ開発

└ 徹底的なリフレクションによる、メタ認知力の強化

グループでの社会課題解決ワークを行いながら、自らの行動やあり方、チームへの影響力を、個人やチームで振り返ることで、**自身の強み&思考の傾向（クセ）を自覚化**することが可能。

└ 他流試合による多様性マネジメントの強化

普段の仕事とは離れた環境・テーマの中で、多様な価値観を持つダイバーシティなチームにおいて必要な、マインド・行動・コミュニケーションなどチームビルディングに必要なポイントを体験を通して学んでいただく。
また、文化の異なる他社のリーダー人材と触れることで、様々な刺激を得ることも可能。

└ 課題設定力・解決力の強化

会社や上司から与えられたモノではなく、また、やりなれた仕事の延長線上での仕事でもなく、これまでの相対したことのない課題に向き合うことで、正解のない問いに対し“自らの意志と論”をもって、課題設定する・解決していくプロセスを経験いただきます。

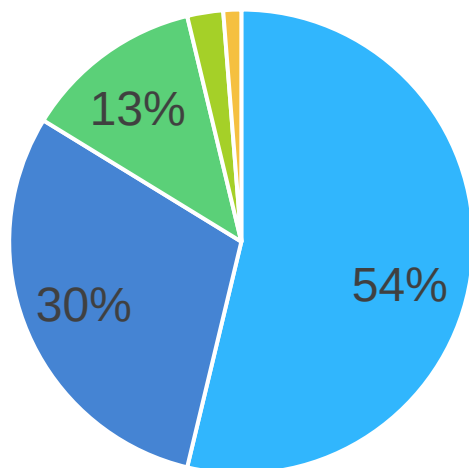
②人事部同士のつながり

他社人事部との協働・交流での情報交換・ナレッジシェアの機会として活用が可能。
地域や、他事業者とのコラボレーションによるイノベーションの種の発掘も。

<参考> 参加者アンケート

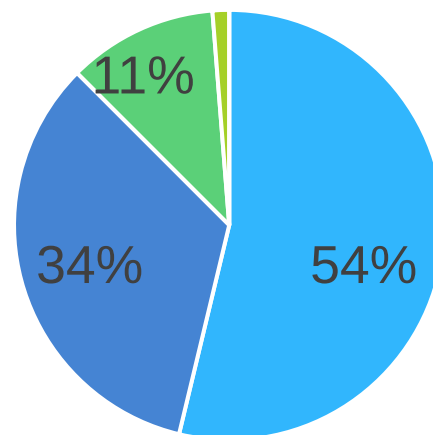
22年1期（N=80） 夢中になった・学びになった度合いに関するアンケート ※無記名

【夢中】これまでの研修に比べて



■ 一番 ■ 有数 ■ 夢中 ■ 有数ない ■ 一番ない

【学び】これまでの研修に比べて



■ 一番 ■ 有数 ■ 学び ■ 有数ない ■ 一番ない

- **5割以上**がこれまでの研修に比べて「**一番夢中**」と回答
- **88%**がこれまでの研修に比べて「**有数の学び**」と回答

①次世代リーダーの工数確保・マインドセット

session1～4（計7日間）の**参加は原則必須**（参加されるほかの企業にも影響を及ぼすため）です。
人材を輩出される部署への調整含め、社内での調整をお願いします。

②人事の事務局担当としての参加・提供できる社内リソースのご協力（任意）

- ・各社人事の方に事務局担当（テーマ担当・チームサポーターなど）として、
最低年1回・1～2名程度（年2回・3名以上も大歓迎）のご参加をお願いします。
メンバーの取り組み・変化を間直で観ていただくことに加えて、各社人事の連携・交流を図ります。
- ・プログラム運営をサポートいただくために、貴社でご提供可能なもの（会議／研修スペース、資料印刷など）があれば、ご協力ください。

【参画費】各期払い（プロジェクト開始月・終了後の2回^{*1}）

（消費税別）

		2023年夏期 (2023年6-8月)	2023年秋期 (2023年10-12月)	2023年冬期 (2024年1-3月)
テーマ数	EAST	3	3	3 or 2
	WEST	2	3	2
①共通参画費 ^{*2}		40万円／社	40万円／社	40万円／社
②育成費		10万円／人		
③その他経費		懇親費・食事代・レンタカー・会場費・アドバイザー費・保険代等は、 発生するケースにより各企業で負担		

*1 お支払時期：①②は第1期プロジェクト開始月、③は各期プロジェクト終了後にお支払い頂きます。

*2 EAST, WEST 共通。2022年はEAST・WEST別での参画費でしたが、より両方に柔軟に参画しやすく設計しました

【参画費】 使い放題プラン・お試しプラン

(消費税別)

		2023年度夏期 (2023年6-8月)	2023年度秋期 (2023年10-12月)	2023年度冬期 (2024年1-3月)
①参画費 *2 + ②育成費	使い放題 プラン	使い放題 Unlimited 年間費用350万円	年間350万円で、EAST&WEST共通各期それぞれのチーム数まで使い放題 ⇔各期払いの場合は、3期計参画費 120万円 + 23人以上の参加でお得！ 22年度E&W計12テーマから16(or 15)テーマへ増加	
		使い放題25 年間費用250万円	年間250万円で、25人まで使い放題 ⇔ 各期払いの場合は、3期計参画費 120万円 + 13人以上の参加でお得！	
		使い放題10 年間費用100万円	年間100万円で、10人まで使い放題 ⇔各期払いの場合は、参画費/1期 40万円 + 6人以上の参加でお得！	
	お試し プラン	社内調整困難 初参加企業 先着10社	参加者2名トライアル + 人事の事務局参加	—
③その他 経費	※使い放題プラン・お試しプラン共通		懇親費・食事代・レンタカー・会場費・アドバイザー費・保険代等は、 発生するケースにより各企業で負担	

*1 お支払時期：①②は第1期プロジェクト開始月、③は各期プロジェクト終了後にお支払い頂きます。

*2 EAST, WEST共通。2022年はEAST・WEST別での参画費でしたが、より両方に柔軟に参画しやすく設計しました

【お試しプランの場合】※ALIVE/REVIVE通じての初めての参加の場合

▶ 2023年夏期のプロジェクトのお試しが可能

(消費税別)

		2023年夏期 (2023年6-8月)	2023年秋期 (2023年10-12月)	2022年冬期 (2024年1-3月)
①参画費*2 + ②育成費	社内調整困難 初参加企業 先着3社 0円	参加者2名トライアル + 人事のサポーター参加	—	—
③その他 経費	—	懇親費・食事代・レンタカー・会場費・アドバイザー費・保険代等は、発生するケースにより各企業で負担		

【中堅・中小企業及び学生の場合】

① 中小企業の参画費・育成費

業種分類	資本金の額又は 出資の総額(会社)	常時使用する従業員の数
製造業その他	3億円以下	300人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
小売業	5千万円以下	50人以下
サービス業	5千万円以下	100人以下



<中小企業むけ>

1社当たり参画費：なし

1人当たり育成費：15万円+実費

② 学生の育成費

<意図>

- ・本気度の高い学生の参画
- ・学生参加による企業への化学反応
(気づきの増幅・優秀学生との接点など)



<学生むけ>

1人あたり育成費：5万円

提供価値（テーマ答申先）

①自分たちでは調達できない**人的リソース**活用

普段は離れた場所で活躍する人材（企業で働く次世代リーダー）を
該当テーマで直面する課題をともに解決する仲間として活用することが可能に。
テーマ関係者の中にいないからこそその視点を取り入れながら、課題解決にむけた貢献を行う。

②**人材成長**（新しい視野・刺激）

テーマ関係者にとっても、普段接することのない人たちとの交流・プロジェクト協同を通して、
自分には無い視点、多様な価値観に触れ、学びの機会として活かすことができる。

③**魅力の再発見・再創作の機会創出**

外からの目線で地域をフィールドワークすることで、地域・団体資源の再発見、
再創作の機会になり新たな地域・団体の価値づけにつながる。

④**ファン獲得**

課題解決のプロセスを通して、その地域・団体のことを深く理解・自分事化し、移住や、定期的な来訪、
継続的な支援を行う人が増える可能性がある。また、口コミにより参加者のつながりから
その地域・団体を訪れる人が増える機会にもつながりやすくなる。

ALIVEの特徴

■ 学びに直結するプログラム

企業人事の仲間と一緒に作りあげた、現代の次世代リーダーの学びに直結するプログラム。
大企業の経営者、人事部、人材育成担当、過去参加者など、さまざまな人・企業を横断して、
次世代リーダーが実際の現場で使える最善の学びを届けるためのアップデートをくりかえしてきました。
現場の声を大切にしながら共に作りあげたからこそ、日本で最大規模の越境型人材育成プログラムへと成長しました。

■ 参加者が本気で夢中になる“研修”

ALIVEでは、参加者に自らの意志ある選択を大事にしたいという想いから何をするかを
参加者が“自由”に自分達で考えるプログラムになっています。また参加者が向き合う課題も
正解が用意されたケーススタディーではなく、リアルな社会課題です。
参加者は研修の枠にとらわれることなくリアルなプロジェクトとして夢中になって自分達の力を発揮しようとします。
社会課題を提供する“答申先”も解決策を考える“参加者”も共に本気で共創し、夢中になります。

■ どんな企業の方でも受講しやすい費用設定

ALIVEでは1人でも多くの人に“かけがえのない経験”をしてもらいたいという人事の仲間の想いで作り上げてきました。
この想いのもと人材育成のプロフェッショナルが複業で多く関わることで、
数多くの企業に参画いただきやすい費用設定となっています。
また、育成したい人数・時期に合わせて選べる料金メニューとなっていますので、
ぜひ自社の人材育成計画にあわせてお申し込みください。

HRチャレンジ大賞 奨励賞受賞！！



ALIVEファミリー

社会的団体の想いに、ビジネスのリソースをつなげ
企業人・企業・世の中 に変化を巻き起こしたい



TRANSFORMATIVE

組織変革のためのダイバーシティ
Org. Transformation by Diversity
東京大学の価値観を揺さぶる
「OTDワークショップ」展開



Leader In Vuca Environment



地域版ALIVE
答申後の地域課題を実現

REVIVE

成熟層版ALIVE
50歳以上の成熟層が
社外に出て気づく場



社会的課題とビジネスのリソースをつなぐ
仕組作り

**社会的団体の想いに
ビジネスのリソースをつなげ
変化を巻き起こしたい**